

岩手県 FA キッズエリートプログラム 2011

奥州 写真館

開催期間：5月7日～2月11日 土曜日 年間20回

会場：胆沢川桜つづみ広場、水沢体育館

主旨：キッズプログラムを通じ、サッカーと出会い好きになった子どもたちの発育発達にあった良い環境と適切な指導を行う事を目的とする。

主催：社団法人岩手県サッカー協会

後援：岩手県教育委員会、盛岡市教育委員会、紫波町教育委員会、奥州市教育委員会
盛岡市サッカー協会、紫波町サッカー協会、奥州サッカー協会

協力：アディダスジャパン株式会社

参加者数：87名 (5月7日現在)

年中クラス 9名 / 年長クラス 12名 (活動時間 9:00～9:45)

小学1年生クラス 21名 / 小学2年生クラス 17名 (活動時間 10:00～11:00)

小学3年生クラス 17名 / 小学4年生クラス 11名 (活動時間 11:15～12:30)

指導スタッフ：JFA 公認キッズインストラクター、JFA 公認キッズリーダーほか

中島一彦 (エリート奥州責任者)、瀬谷圭太 (キッズ委員長)、巴剛、藤原一裕、佐藤訓久、佐藤達也、山崎龍司、小野寺俊成、高橋美保、千田美雪、鈴木真由美、今野雅崇、中村繁、佐藤健喜、菅原康裕、立山詔子 ほか

5月7日 開始式の様子



県協会あいさつ(江釣子卓也副会長、及川毅水北支部長)、奥州サッカー協会あいさつ(郷右近浩副会長)



活動のようす



【活動をスタートするにあたって】

◆奥州会場責任者： 中島一彦

今年度のキッズエリートプログラム奥州がスタートしました。東日本大震災の影響で、今年度のキッズエリートプログラムの立ち上げが遅れ、皆様には大変ご迷惑をお掛けしました。

申し込み日数が短かったにもかかわらず例年通りの申し込みをいただき、あらためてキッズエリートプログラムの関心の高さを思い知らされました。

初日から、どのカテゴリーでも子供達の元気な挨拶から始まり、コーチと一緒に楽しく取り組む姿、真剣にボールを追う姿、とても楽しく練習に取り組んでいました。

この1年のプログラムを通じて、「体を動かすことが楽しい」、「前よりもサッカーが好きになった」、「友達がたくさん出来た」など少しでも自分の成長を感じられる体験をしてもらいたいと思います。

練習終了後は子供達ひとりひとりと握手をしてから終わるようにしています。その際

「今日は楽しかった」、「次もサッカーをやろうね」と言われます。子供達が楽しく練習して上達出来る環境を提供していきたいと思います。

今年度もよろしくお願ひします。

～定員 22 名まで、各クラス申し込みの受け付けを延長しております。

ご希望ありましたら、事務局まで問い合わせ下さい。～

編集：蝦名浩明（事務局）